

主題：聖書の核心

メッセージ 10

すべてのことで主を首位、第一位とする

聖書：啓 2:4-5, 7. コロサイ 1:17 後半, 18 後半. II コリント 5:14-15. マルコ 12:30.
詩 73:25-26. 80:17-19

- I. すべての事で主を第一位とすることは、初めの愛、最上の愛をもって彼を愛し、彼の愛に押し迫られて、彼をわたしたちの生活の中ですべてと考え、すべてとすることです——啓 2:4. II コリント 5:14-15. マルコ 12:30. 詩 73:25-26. 80:17-19.
- I ヨハネ 4:19:
- A. わたしたちが初めの愛を持ち続けるという主の命令は、彼の愛と彼に対するわたしたちの愛が永遠に新鮮であると考えべきであることを意味します。わたしたちはどんな人も、自分の魂の命を含むどんなことも主以上に愛してはなりません。
- B. わたしたちが主を愛するのは、主がまずわたしたちを愛してくださり、彼の愛する本質をわたしたちの中へと注入し、わたしたちの内側でわたしたちが彼を愛する愛を生み出してくださったからです。
- II. すべての事で主を第一位とすることは、悔い改めて、初めのわざを行なうことです。初めのわざとは、初めの愛から出て来るわざです——啓 2:5. I テサロニケ 1:3. II コリント 4:5:
- A. 主の愛についての熱意で満たされている心から生じる働きは、主の目に尊いのです。それは主に対するわたしたちの愛からなされる働きです。
- B. その日、わたしたちがキリストの裁きの座の前に立つ時、わたしたちは自分の働きの偉大さや量のゆえに主を賛美することはないでしょう。彼が調べるのは、わたしたちが行なうことがどれほど彼に対するわたしたちの愛からであるかです。
- C. 愛によって動機づけられた働きだけが金、銀、宝石です。そうすれば、わたしたちは空の会衆を持つのではなく、三一の神の団体の表現としての実際における金の燭台である召会を持ちます。
- III. すべての事で主を第一位とすることは、祈りの生活をするということです——サムエル上 12:23. ダニエル 6:10. 2:17-18. I テモテ 2:1. II テモテ 1:3. I テサロニケ 5:17.
- IV. すべての事で主を第一位とすることは、主の直接の、じかの臨在によって支配されることです——出 33:11, 14. 13:21-22. II コリント 2:10.
- V. すべての事で主を第一位とすることは、召会を愛するキリストの中で、召会を愛することです——エペソ 5:25. II コリント 12:15. I コリント 16:24.

- VI. すべての事で主を第一位とすることは、召会を建造する務めを愛することです——Ⅱコリント8:5. Iヨハネ1:3. エペソ4:11-12。
- VII. すべての事で主を第一位とすることは、霊によって生き歩き、霊によって仕え、霊を供給することです——ガラテヤ5:25. ピリピ3:3. Ⅱコリント3:6. ゼカリヤ4:6. 士9:9. 参照、サムエル上2:30後半。
- VIII. すべての事で主を第一位とすることは、彼を生ける水の源泉とすることです。神のエコノミーにおける目的は、生ける水の源泉、源となって、ご自身を彼の選ばれた人の中へと分与して彼らの満足また享受となり、神の増し加わり、神の拡大としての召会、神の配偶者を生み出し、神の豊満となって彼を表現することです——エレミヤ2:13. ヨハネ4:14後半。
- IX. すべての事で主を第一位とすることは、命の木としての彼を食べることです。命の木としてのキリストを食べること、すなわち、わたしたちの命の供給としてのキリストを享受することは、召会生活における主要な事柄であるべきです——啓2:7。
- X. すべての事で主を第一位とすることは、絶えず彼に来て彼と接触し、彼を取り、彼を受け入れ、彼を味わい、彼を享受することです——イザヤ57:20, フットノート1。
- XI. すべての事で主を第一位とすることは、彼をわたしたちの中心性（わたしたちの保持する中心）、またわたしたちの普遍性（わたしたちのすべて）とすることです。わたしたちは彼を、わたしたちの個人的な宇宙の中心と周囲とする必要があります——コロサイ1:17後半, 18後半. 参照、マタイ24:45-51。
- XII. すべての事で主を第一位とすることは、すべての事で彼を喜ばせることを切望し、彼を喜ばせようと懸命に努めることです——Ⅱコリント5:9. コロサイ1:10. ヘブル11:5-6:
- A. わたしたちは、あらゆる良いわざで実を結ぶことによって、すなわち、あらゆる面でキリストを生き、キリストを成長させ、キリストを表現し、キリストを増殖させることによって、彼を喜ばせることができます。
 - B. わたしたちはまた、神を知る全き知識によって、すなわち霊の中の神についての生ける知識によって成長することを通して、彼を喜ばせることができます。
 - C. わたしたちはまた、エノクのようになって、神と共に歩き、彼をわたしたちの中心またすべてとし、彼の啓示と導きにしがたってあらゆる事を行なうことによって、すべての事で彼を喜ばせることができます。
- XIII. すべての事で主を第一位とすることは、畏るべき水晶のような明るい空と、その上に神のサファイアの御座を持つことです。これが意味するのは、わたしたちと主との間に何もないこと、わたしたちが彼の支配する臨在の天的な雰囲気、状態、状況で満たされること、すなわち、彼にわたしたちの内側で支配し統治していただくことです——エゼキエル1:22, 26。
- XIV. すべての事で主を第一位とすることは、かしらである彼に結び付き、彼と密接につながりつづけ、彼にわたしたちの生活におけるすべての事の支配者また決定者として御座に着いていただくことです——コロサイ2:19。

- XV. すべての事で主を第一位とすることは、わたしたちの生活におけるあらゆることで、エホバの助言を求めることです——ヨシュア9:14. ペリピ4:6-7。
- XVI. すべての事で主を第一位とすることは、わたしたちであること、またわたしたちが行なうすべてのことにおいて、命の流れ、すなわち、わたしたちの内側の主イエスの流れを首位とすることです。その時、彼はわたしたちの内側で輝く方、贖う方、統治する方、流れる方、供給する方です——エゼキエル47:1. 啓22:1-2。
- XVII. すべての事で主を第一位とすることは、わたしたちのミングリングされた霊によって支配され、統治され、方向づけられ、導かれ、動かされて、わたしたちの霊の中の安息を顧みることです。それは彼の捕虜となることにより、またこう祈ることによります：「主よ、わたしをあなたの捕虜としてください。決してわたしに打ち勝たせないでください。絶えずわたしを打ち破ってください」——Ⅱコリント2:13-14。
- XVIII. すべての事で主を第一位とすることは、わたしたちの賛美をもって彼に御座に着いていただくことです。賛美は神の子供たちによって遂行される最高の働きです——詩22:3. 119:164. 34:1. 使徒16:25。
- XIX. すべての事で主を第一位とすることは、神の言葉を温かく喜んで受け入れて、それにアーメンと言うことです——詩119:48。